



平成 25 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 日本プラスチック株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 広瀬 信  
 (コード番号 7291 東証第二部)  
 問 合 せ 先 執行役員経営企画室長 新浜 隆則  
 電 話 番 号 0544-58-9080

## 第 2 四半期業績予想値と実績値との差異及び 通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 25 年 4 月 26 日付「平成 25 年 3 月期 決算短信」にて公表しました、平成 26 年 3 月期（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）第 2 四半期累計期間の連結及び個別の業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 3 月期通期の連結及び個別業績予想を修正しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値と実績値との差異 （平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	第 2 四半期 累計純利益	1 株当り第 2 四半期 累計純利益
前回発表予想 (A)	百万円 52,000	百万円 200	百万円 200	百万円 0	円銭 0.00
実績値 (B)	55,873	1,012	1,286	931	61.13
増減額 (B - A)	3,873	812	1,086	931	-
増減率 (%)	7.4	406.2	543.2	-	-
(ご参考) 前期実績(平成 25 年 3 月期第 2 四半期)	47,842	653	440	76	4.65

#### 2. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想数値と実績値との差異 （平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）

	売 上 高	経常利益	第 2 四半期 累計純利益	1 株当り第 2 四半期 累計純利益
前回発表予想 (A)	百万円 19,300	百万円 200	百万円 200	円銭 12.17
実績値 (B)	21,526	227	204	13.35
増減額 (B - A)	2,226	27	4	-
増減率 (%)	11.5	13.8	2.0	-
(ご参考) 前期実績(平成 25 年 3 月期第 2 四半期)	24,158	730	403	24.56

### 3. 平成 26 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 110,000	百万円 1,900	百万円 1,600	百万円 800	円銭 48.84
今回修正予想 (B)	117,000	2,400	2,800	1,400	113.11
増減額 (B - A)	7,000	500	1,200	600	-
増減率 (%)	6.3	26.3	75.0	75.0	-
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月 期)	94,164	383	461	3,612	220.54

### 4. 平成 26 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 40,700	百万円 1,000	百万円 600	円銭 36.52
今回修正予想 (B)	45,100	250	40	3.21
増減額 (B - A)	4,400	750	560	-
増減率 (%)	10.8	75.0	93.3	-
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月 期)	46,076	1,322	4,712	286.87

### 5. 修正の理由

#### 1) 第 2 四半期の業績予想

##### 連結

第 2 四半期につきまして、売上高は得意先増産影響により、前回予想を 3,873 百万円上回りました。利益につきましては、北米の生産トラブル影響はあるものの、全体としては増収効果等により、前回予想を営業利益で 812 百万円、経常利益で 1,086 百万円、当期純利益で 931 百万円それぞれ上回りました。

##### 個別

第 2 四半期につきまして、売上高は得意先増産影響により、2,226 百万円前回予想を上回りました。利益につきましては、増収効果があったものの、北米での生産トラブルによる損失の取り込みにより、経常利益で 27 百万円、当期純利益で 4 百万円、それぞれ前回予想を上回りました。

#### 2) 通期の業績予想

##### 連結

通期につきましても、得意先の増産等により、売上高は 7,000 百万円前回予想を上回る見通しであります。利益につきましても、北米生産トラブルによる下振れリスクを織込むものの全体としては増収影響等により、営業利益で 500 百万円、経常利益で 1,200 百万円、当期純利益で 600 百万円それぞれ前回予想を上回る見通しであります。

##### 個別

通期につきましても、得意先の増産等により、売上高は 4,400 百万円前回予想を上回る見通しであります。利益につきましては、増収効果は見込めるものの、北米生産トラブルによる下振れリスクを織込み、経常利益で 750 百万円、当期純利益で 560 百万円、それぞれ前回予想を下回る見通しであります。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点において入手された情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により上記の業績予想値と異なる結果となる可能性があります。

以上